

【電気・ガス比較サイト「エネチェンジ」サイト記事（6/6）より】

2021年9月から、東京電力EPや関西電力など各社の電気料金が値上がりしつづけています。主な原因は、石炭や液化天然ガス（LNG）などの輸入価格高騰の影響で、燃料費調整額が値上げされているためです。

「なぜ電気料金の値上げに石炭や液化天然ガスが関係しているの？」と疑問に思う方も少なくないでしょうが、日本国内の電気の”発電事情”が深く関係しています。

日本の電気事業者が発電している電気の多くは石炭や液化天然ガス（LNG）などを燃料とした火力発電からのもの。全体の発電電力量に対して、石炭は29.7%、液化天然ガスは37.6%も占めていて、石炭と液化天然ガスに依存していることがわかるでしょう。さらに、ほとんどの燃料を海外からの輸入に頼っているため、石炭や液化天然ガスが高騰すると、電気料金も比例して値上がりしてしまうというわけです。

東京電力EPの従量制（関東エリア）の燃料費調整単価

年月	燃料費調整単価
2022年07月分	4円15銭/kWh
2022年06月分	2円97銭/kWh
2022年05月分	2円74銭/kWh
2022年04月分	2円27銭/kWh
2022年03月分	1円83銭/kWh
2022年02月分	0円74銭/kWh
2022年01月分	-0円53銭/kWh
2021年12月分	-1円09銭/kWh
2021年11月分	-1円53銭/kWh
2021年10月分	-2円04銭/kWh
2021年09月分	-2円58銭/kWh
2021年08月分	-3円11銭/kWh
2021年07月分	-3円06銭/kWh
2021年06月分	-3円29銭/kWh
2021年05月分	-3円64銭/kWh
2021年04月分	-4円32銭/kWh

年月	燃料費調整単価
2021年03月分	-4円85銭/kWh
2021年02月分	-5円17銭/kWh
2021年01月分	-5円20銭/kWh

出典：[燃料費調整単価一覧表（低圧）/東京電力エナジーパートナー](#)

燃料費調整額は、発電に必要なLNG（液化天然ガス）や原油などの燃料の価格変動を電力量料金に反映させるためのものなので、プラスだけでなくマイナスの金額にもなります。燃料費調整単価自体はしばらくマイナスの金額を保っていましたが、2021年1月から次第に減額されていき、2022年2月にはプラスの金額に転じました。さらに2022年7月分を前年同月と比較すると、「7円21銭/kWh」も差があります。

使用電力量260kWhで試算をしてみると……。

2022年7月の燃料費調整額

$$4\text{円}15\text{銭} \times 260\text{kWh} = 1,079\text{円}$$

2021年7月の燃料費調整額

$$-3\text{円}06\text{銭} \times 260\text{kWh} = -795\text{円}60\text{銭}$$

つまり使用電力量が同じでも、前年と比較して1,874円60銭も高くなっている計算になります。燃料費調整額の電気料金に与える影響は、小さくないと言えますね。

2022年5月27日、旧一般電気事業者が2022年7月分の燃料費調整単価を発表しました。旧一般電気事業者ごとの燃料費調整単価を一覧にまとめました。旧一般電気事業者とは、北海道電力・東北電力・東京電力・中部電力・北陸電力・関西電力・中国電力・四国電力・九州電力・沖縄電力をいいます。

旧一般電気事業者ごとの燃料費調整額

旧一般電気事業者	燃料費調整単価									
	2022年7月分	2022年6月分	2022年5月分	2022年4月分	2022年3月分	2022年2月分	2022年1月分	2021年12月分	2021年11月分	
北海道電力	3円23銭	1円93銭	1円56銭	1円40銭	1円16銭	0円63銭	0円06銭	▲0円28銭	▲0円59銭	
東北電力	3円47銭	3円47銭	3円36銭	3円05銭	2円67銭	1円83銭	0円82銭	0円31銭	▲0円11銭	

旧一般電気事業者		燃料費調整単価								
東京電力 EP		4円15銭	2円97銭	2円74銭	2円27銭	1円83銭	0円74銭	▲0円53銭	▲1円09銭	▲1円53銭
中部電力ミ ライズ		2円77銭	1円77銭	1円61銭	1円17銭	0円68銭	▲0円44銭	▲1円79銭	▲2円38銭	▲2円87銭
北陸電力		1円77銭	1円77銭	1円77銭	1円77銭	1円77銭	1円77銭	1円47銭	1円14銭	0円87銭
関西電力	～15kWh	33円66銭	33円66銭	33円66銭	33円66銭	33円66銭	30円44銭	18円07銭	11円88銭	6円68銭
	16kWh～	2円24銭	2円24銭	2円24銭	2円24銭	2円24銭	2円03銭	1円20銭	0円79銭	0円45銭
中国電力	～15kWh	47円84銭	47円84銭	47円84銭	47円84銭	47円84銭	37円90銭	23円92銭	15円82銭	8円83銭
	16kWh～	3円19銭	3円19銭	3円19銭	3円19銭	3円19銭	2円52銭	1円59銭	1円05銭	0円59銭
四国電力	～11kWh	28円00銭	28円00銭	28円00銭	28円00銭	25円85銭	20円03銭	12円71銭	8円40銭	4円52銭
	12kWh～	2円55銭	2円55銭	2円55銭	2円55銭	2円35銭	1円82銭	1円16銭	0円76銭	0円41銭
九州電力		1円86銭	1円82銭	1円70銭	1円55銭	1円33銭	0円88銭	0円33銭	0円00銭	▲0円27銭
沖縄電力	～10kWh	39円78銭	39円78銭	39円78銭	39円78銭	37円25銭	29円04銭	19円57銭	13円26銭	7円89銭
	11kWh～	3円98銭	3円98銭	3円98銭	3円98銭	3円73銭	2円91銭	1円96銭	1円33銭	0円79銭

北海道電力・東北電力・東京電力 EP・中部電力ミライズ・北陸電力・九州電力は「従量電灯 B」、関西電力・中国電力・四国電力は「従量電灯 A」、沖縄電力は「従量電灯」の燃料費調整額です。関西電力・中国電力は15kWhまで、四国電力は11kWhまで、沖縄電力は10kWhまでの最低料金に対し1契約につき燃料費調整単価が設定されています。